



所内 第6回 写真コンクール 入選作 「近道」 技術部 測量課 佐々木雅一

### 近道

鳥取県三朝町神ノ倉地区で 観光地のような広くゆるやかにうねっている立派な道の通じている標高600m位の地点を 精密な地形測量を行うために現場へ急ぐ途中である。人生の途上 あわてずに物事をおしはかれという古人の戒めに「急がば回れ」なることわざがあるが われわれ調査マンにかかると 往々にして無視されがちである。

山岳で斜のつづら折りの道などは えい 面倒とばかり頂上に向けて道なき道を 真直ぐに登ってしまうことがままある。

こも道があるのに谷間に 倒木を渡してできている丸木橋を 少しでも多くの作業の時間が欲しいのと 中ば冒険心も手伝って「近道」とばかり渡っている。万一だれかが足をすべらせて作業に支障をきたす場合を考えると 冒険心という小さなヒロイズムの精神は 反省すべきことであり 「急がば回れ」は大いに含意のある言葉である。

35年6月 月例研究発表会

6月10日(金) 午前10時から 東京分室(河津町)会議室において開催

演題

1. 第4回ECAFÉ地質作業部会経過報告 (地質部長) 齊藤 正次
2. 炭田ガスグループ討論会
  - 1) わが国における炭田ガスの採取ならびに利用概況 (燃料部) 須貝 賢二
  - 2) 地質調査所の調査研究と今後の計画 (燃料部長) 金原 均二
  - 3) 炭田ガス(赤池・磐城・銅路3炭礦における)の調査研究 (燃料部) 佐々木 実
  - 4) 常磐炭田白坂断層について (燃料部) 島田 忠夫
  - 5) 討 論

・陳志賢氏帰国す

中華民国の陳志賢氏は 無事6カ月間の研修を終えて 先般帰国したが出発に当り 次のメッセージをよせられた。

日本をさるに当って

昨年11月から半年間の研修を無事に終えて帰国することになりました。在日中は調査所の方々をはじめ 多くの日本の皆さんに 大変お世話になり本当に有難うございました。北は北海道から南は四国に至る間にわたり 多数の鉱山を見学し 鉱種も硫化鉄・銅・金銀・鉄・タンゲステン・水銀・マンガン・ウラン・ドロマイト等随分いろいろのものをを見せていただきました。

今回の研修を台湾の資源開発に応用して 出来る限り日本での経験を活用したいと思っております。

日本をさるに当り 研修にご協力下さり また多くの貴重な資料をいただいた皆様深く御礼申し上げます。台湾にも機会がありましたら是非お出で下さい。お待ち申し上げます。

陳志賢(經濟部鉱産測勘司)

台湾省台北市中山北路十段 105 巷 14 号 電話 46918 号

・・・地質調査所の出版物・・・

・地質調査所月報 (第11巻 第4号)

報 文

東中 秀雄・永井 浩三:淡路島の亜炭(その1)  
井島 信五郎:長野県上水内郡豊野町試掘地付近の地質概報

奈良県五条鉱山金屋潭鉱床について(予報)  
日鉄美唄第1号井における坑井内速度測定  
岩手県恩徳金山鉱床について  
山形県不平・東宝両鉱山付近の地質・鉱床  
岡山県帯江鉱山付近の銅鉱床  
島根県片江鉱山の銅・鉛・亜鉛鉱床  
熊本県小国鉱山硫化鉄鉱の概報  
島根県美濃郡・那賀郡地域の磁硫鉄鉱床

資 料

大成源鉱床生成に関するある種の問題について